

長崎県立大学佐世保校生協 夏祭り企画

第031号
(通算616号)



[組合員交流]

取り組み概要

日時：2025年7月24.25日
場所：食堂
参加者数や組合員の反応：
通常の約1.5倍の学生が食堂を利用し、
夏祭りを楽しむ姿が見られました。

背景や概要：食堂利用者が減少していることを受け、組織部の食堂チームが中心となって「夏祭り企画」を実施しました。屋台料理やゲームを通して、学生が気軽に食堂へ立ち寄れるきっかけをつくり、季節を感じながら楽しく食堂を利用してもらうことを目指しました。

夏らしい企画で食堂をもっと楽しく！

POINT.1

食堂の利用促進！組合員の現状から生まれた企画！



今回の「夏祭り企画」は、午後の**食堂利用者が少ない**という課題から生まれました。午後になると、ミールカードの残高が減り、食堂でしっかり食事をするよりも、生協店舗でおにぎりや軽食を買う学生が多い傾向が見られます。そのため、午後の時間帯に食堂を利用する学生が減っていました。

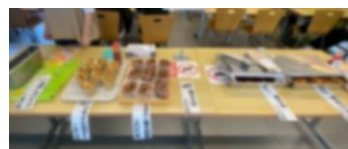
そこで、屋台料理やゲームを通じて「**食堂に行くきっかけ**」をつくり、気軽に楽しめる場を提供しました。企画当日は、友達を誘って訪れる学生も多く、食堂をにぎやかに楽しむ姿が見られました。

POINT.2

ミールカード対応の屋台たち

今回の企画では、焼きそばやたこ焼き、焼き鳥など、さまざまな屋台料理を出展しました。なかでも、ラムネや冷やしパインは、暑い時期にぴったりなメニューとして特に人気を集めました。

また、屋台料理を**ミールカード**で購入できるようにしたことで、「ミールが使えるなら」と立ち寄る学生も多く、食堂利用の拡大につながりました。実際に、補充が必要になるほどのメニューもあり、食堂をより身近に感じてもらうきっかけづくりとして大きな役割を果たしました。



POINT.3

多くの学生に参加してもらうために！



多くの学生に参加してもらうため、**看板やポスターを手作りし、食堂に入ってすぐの場所**で企画を実施しました。これにより、多くの学生の目に留まり、自然と参加につながりました。

また、**屋台ゲーム**は無料で楽しめるうえ、景品として屋台で使える割引券や線香花火などを用意し、組合員に喜ばれる内容となりました。ゲームの後には、そのまま料理を購入したり食堂を利用したりする学生も多く、企画全体の回遊性を高めることができました。

